



1月園だより

令和3年1月4日 発行

社会福祉法人東京児童協会 大和東保育園
〒207-0011 東京都東大和市清原 2-2-2

Tel : 042-561-2958

【新たな年を迎えて！】

皆様それぞれに新しい年を迎えられたことと存じます。
わたくしたち職員も年、丑年の年頭にあたり気持ちも新たに、まとめの時期の保育に取り組む所存です。家庭と保育園が互いに協力しあい、理解しあい、気づいたことを話し合いながら子どもたちの成長を見守ることができますよう、今年も皆様と連携をとりあって子どもたちにとってよりよい保育を目指したいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

【子どもを尊重する保育を！】

子どもと子育てを取り巻く環境が大きく変化している現代社会だからこそ私たちは「子どもを尊重した保育」を意識しなければならないと思っております。

保育者は子どもからの様々な意見や表現を感受し応答することが求められますが、これは子どもの言いなりになることではありません。

子どもの発する小さなサインを見逃さず、子どもの情緒が安定できるようにするために、落ち着いたやり取りを繰り返すことが大切です。それが、子どもを尊重することであり、愛着の基盤となりますので、全員で努力していきたいと思っております。

【第三者評価の利用者アンケートのご協力ありがとうございました】

お忙しい中、アンケートのご協力をいただきありがとうございました。
皆様からのアンケートの内容を真摯に受け止め、職員一同、努力していきたいと思っております。

大竹 龍

【育児のコラム～記憶と意識の関係について～】

私たちの記憶にはいくつかの種類があります。長期的に記憶に残るもの数十秒程度で消えてしまうもの運動に関わるものなどです。記憶力を上げる手法を載せた書籍等は様々ありますが、記憶に残すための大前提は何でしょうか？それは注意力です。その事項に注意が向いていなければ記憶には残りません。いくら大人が大事だと思い、子どもたちに伝えても子どもの注意がそこになければ記憶に残らないのです。では、子どもが注意を向けていることは何でしょうか？それは楽しそうなもの・面白そうなものです。楽しさや面白さを出すのは大人の知恵と技術が必要になる時もありますね。そして注意を向けるためには、脳が働いている状態覚醒が上がっている状態でなければなりません。覚醒が下がりやすい寝る前や遅寝遅起きのリズムの乱れがある場合、注意がしっかりそこに向けられるでしょうか？？リズムを整えて、注意が向くように流れを作っておける、これを意識すれば記憶の力は高まります！！

お知らせ



●登園時間について

登園時間は7：00～9：30までとなっています。やむを得ず遅れる場合には園までご連絡ください。また、仕事がお休みの場合の登園は9：00～16：00まででお願いいたします。

●持ち物への記名について

無記名での衣服等の落とし物が多くなっています。衣服等、持ち物への名前の記入をよろしくお願いたします。

●卒園式について(月組)

3月6日(土)に卒園式を行う予定です。職員全員で卒園児を送り出したい思っておりますので、家庭保育のご協力をお願いいたします。

●個人面談のお知らせ

随時、個人面談を受け付けております。ご希望の方は職員までお声がけください。

日	月	火	水	木	金	土
		29	30	31	1	2
3	4 保育始め	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13 身体測定(幼)	14 身体測定(乳) 0歳児健診	15	16
17	18	19	20 杉アート	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30



はなぐみ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新しい1年がご家族の皆様にとって笑顔が沢山の年になりますよう、願っております。

年賀状製作

先日、年賀状製作をしました。新しい年になってから家に届くことを伝えると、「え～！すごい」と目をキラキラさせて喜び、やる気満々な花組さんでした。

まず初めにはがきを1人ひとりに配り、好きな色で指ペイントをしました。“ぽんぽん”と指で叩いたり、“ぬりぬり”と円を描くように塗ったりする姿がありました。

次に、折り紙でだるまの形を折りました。最近折り紙に夢中になっていたのも、みんな興味津々で嬉しそうにしていました。保育士等の見本を見ながら端と端をしっかりと合わせたり折り目をしっかりとつけたりして集中して取り組んでいました。折っただるまの顔の部分は色鉛筆で描きました。今まではクレヨンでしたが、色鉛筆にも慣れ、安定して持っていました。「わらってるかおにする！」「びっくりしたおうちしてるの～！」とイメージした表情を描く姿が見られました。乾いた年賀状に保育者が貼り付けると「やった～できた」「はやくおうちにとどかないかな～」とウキウキしていました。



身だしなみ

段々と寒くなり、衣服の衣替えの時期でもあるため、改めて身だしなみの話をしました。腹部を冷やさない為にも肌着はズボンの中に入れること、上着のチャックは閉めること、衣服をしっかりと着ることなどを子どもたちに伝えました。保育者が見本になり、肌着の入れ方を伝えると、「こう？」「できる？」と言いながらしっかりと整えていました。また、鏡を見ながら整えたり、友だち同士で確認し合ったりする姿が見られました。戸外に行くときも一生懸命自分で上着のチャックを閉めて、出来たことを伝えに来る姿がありました。

また、顔の汚れや手足の汚れにも注目し、「ここが汚れてるから洗おうね」と声を掛けて、意識できるようにしています。

(3歳児 黒木)





ほしぐみ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新しい1年がご家族の皆様にとって笑顔が沢山の年になりますよう、願っております。

話しの時間

絵本や紙芝居を聞くのが大好きな星組の皆は戸外に行く前、運動遊びの前に集中して聞く姿があります。季節に合ったものや交通ルール、友だちとの関わり等、様々な内容のものを読んでいます。読み終わった後に感想や「〇〇はどうだった？」等と聞くとほとんどの子が手を挙げて答える姿があります。「〇〇してよかった。〇〇はこうしたほうがよかった。」等と内容に沿ったことを自分で考えて答える姿が増えてきています。また、絵本を自分で集中して読む姿があり声に出して読み聞かせを友だちに行っている子もいます。

室内でのルール、戸外でのルールを再確認する時間でもあり保育者が「こういう場面がありました。どうしたら良かったかな？」という問いに「〇〇してあげる。〇〇っていう！」等と沢山の思いやりの気持ちを持った意見が出て来るようになりました。そのことを実際に行うことは難しい時もありますが、ゆっくり考えた時に出て来る言葉が優しい言葉で嬉しく思います。

普段のお集まりや読み聞かせの時間を通して聞く力、共感力、想像力等を養っていきたいです。



散歩

気温が低くなってきていますが子どもたちは元気一杯で戸外遊びを楽しんでいます。久しぶりに上仲原公園に散歩に行きました。交通ルールの紙芝居等を読んだり保育者が話をしたりして確認してから向かいました。横断歩道の渡り方、友だちと手を繋いでの歩き方等、以前より大きく成長しました。また、この時期だからこそ友だちと向き合って話したい気持ちをぐっと堪えて前を向いて歩くという約束もしています。一緒に引率してもらった保育者からも「すごかったよ。」と褒めてもらい帰日もスムーズに帰ってきました。

公園では約束事を話した後に全力増やし鬼をしました。保育者が追いかけると全速力で走って捕まらないようにする姿がありました。全員捕まると息を切らしながらも「つかまっちゃった！たのしかった！」と満面の笑顔でした。月組の友だちと一緒にいった時はマラソンをして1周した後にほとんどの子が「もういっしょうしたい！」と言っていて体力が付いてきたことを感じました。散歩に行くことで子どもたちが更に笑顔になり楽しんで遊んでいる姿がありました。季節ごとの景色を楽しんだり身体を動かして遊ぶことを更に楽しいと感じられたりするように継続して散歩に行く機会を作っていきたいと思います。(4歳児 小林)





謹んで新春のお慶びを申し上げます。

園生活も残り3ヶ月となりましたが、一人ひとりが楽しく充実した日々を過ごしてもらえたらと思います。

かるた作り

ワンルーフゼミ等でしとりをしたり、「チャンピオンクイズ」(制限時間を決めてクイズを出し、最後に正解した人がチャンピオンとなるルール)と題して「ぼくのじてんしゃのいろな一んだ?」「いちばんすきなたべものなんでしょう?」自分たちで考えて問題を出したりと言葉を使った遊びを好むようになりました。そこで思い出作りも兼ねて「つきぐみかるた」を作成することを提案すると「それいいね!」と大盛り上がりで作り始めました。五十音を1人につき2~3つに振り分け、「えがじょうずな〇〇ちゃん」と友だちを褒める言葉や「とびばこだいすき〇〇くん」と自分が得意なことを文にする等、今年の月組の紹介となるような素敵なかるたが完成しました。最近、遊びの中で「ばかやろう」等のチクチク言葉(嫌な気持ちになる言葉)や周囲の状況を意識するようになり「〇〇しちゃいけないだよ」と必要以上に注意をする等、否定的な言葉が飛び交うことがあります。これを機に友だちのいい面に気付いて言葉にしたり、感謝の気持ちを表現したりとポジティブな関わりが深まってほしいと願いを込めて製作しています。また、完成次第、密にならないように配慮しながらクラス内でかるた大会を行ったり、月組 vs 職員の対決をする機会を設けたりとただ作るだけでなく楽しみながら言葉に親しんでもらえたいと思います。



食事後の過ごし方

午睡がなくなり1ヶ月が経ちました。眠い目を擦る子や夕方に眠そうにしている子がいますが、一人ひとりに合わせて過ごしていけたらと思います。昼の時間にはすごろくや指先を使うような細かな玩具、ハサミやテープ等の道具を使って遊べる環境を作る等、年長児ならではの遊びをしています。すごろくは数を言葉で言いながら手でコマを動かしていく為、数の概念が身に付きやすいと言われています。また、一人では成立しないゲームだけに1人だけズルをしてしまっただけでは楽しくゲームができません。順番を決めるにもどのように決めるのか話し合いも必要な為、協調性や社会性も育めると思います。平仮名を読むことが得意な子を筆頭に「いっかいやすみだって~ずこ~」と友だちと楽しむ姿が見られています。

今まで廃材遊びや製作で様々な道具を使ってきました。安全に使う為の約束やコツ等を繰り返し伝えていくと「ここにてをおいたらあぶないよ」「セロハンテープはながすぎるとくっついちゃうよね」と子どもたちで気付くようになりました。

今月からは園庭で過ごしたり、ワンルーフゼミを行ったりと様々な活動を取り入れていくと共に担任以外の保育者に活動に入ってもらい、就学に向けて様々な人と関わる経験をしてもらいたいと思います。

支援シートについて

支援シートは子どもたちが楽しく小学校生活を送る為のものです。記入をご希望の家庭は今月中に提出をお願いいたします。





謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も子どもたちの健やかな成長を、保護者の皆様と一緒に見守っていきたいと思います。よろしくお願いたします。冬らしい寒い季節の中、子どもたちは元気に過ごしており、友だちとの関わり方も日々成長しています。

落ち葉や玩具を友だちに渡したり受け取ったりして関わりを楽しみながら遊ぶ姿が頻繁に見られます。また、友だちをお世話してあげたいという気持ちも芽生え、友だちが泣いていると「どうしたの?」という様子で近寄り膝に手を置いたり、小さな友だちの頭を撫でたり、腕まくりを手伝ってあげようとする姿もありました。

友だちに関心をもつ子どもたちの優しい気持ちを大切に育ていけるような声掛けや遊びの提供を今後もしていきたいと思ひます。

(0歳児 高松)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も元気いっぱいひよこ組の子どもたちと一緒に楽しく過ごしていきながらたくさん経験をしていきたいと思ひます。

最近リズム遊びや簡単なリトミックを通し、音楽に慣れ親しむ活動を多く取り入れています。また、鈴やマラカスなど楽器に触れる機会も多く設けています。楽器を手渡すと保育者等の動きを真似てみたり、思い思いに鳴らして楽しんでみたりと様々な方法で楽しむことができました。ピアノのリズムに合わせて上手に鳴らすことができると、クラスの一体感を感じる場面もあり、驚きとともに成長を感じることができました。玩具で遊んでいる最中にも「じゃっじゃっじゃーん♪」とリトミックで行った音楽を口ずさむ姿に、楽しく参加してくれていることを感じ嬉しく思いました。今後も音楽が自然と子どもたちの中で親しみをもちながら活動できるように取り入れていきたいと思ひます。

(1歳児 内田)

ひよこぐみ



うさぎぐみ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も子どもたちの笑顔が溢れるように努めていきたいと思ひます。園での笑顔の源は友だちと関わることです。うさぎ組ではひとり遊びを楽しんでいた子が友だちと一緒に砂場で何かを作ったり、ボールを投げ合ったりするようになりました。以前から関わり合いながら遊んでいた子は一層関わりが深くなっています。一緒に遊ぶと玩具も自分だけで使えなくなるので取り合いが起きたり、ブロックで何かを作ろうとして相手の子と意見が食い違ったりしています。これはひとり遊びではなかったある意味「困ったこと」であり、泣きそうになったり表情が曇ったりします。それでもまた子どもたちは一緒に遊ぼうとします。それは困ったことが起きる煩わしさよりも一緒に遊ぶ楽しさが上回るからだと思ひます。これからずっと続く人との関りのスタートとして、その楽しさを十分に味わえるように援助していきたいと思ひます。(2歳児 青木聡子)



ほけんだより 1月

早いもので、今年もあと数日となりました。今年も新型コロナウイルス感染症の流行により、例年と違った保育園生活となりました。引き続きこまめな手洗いや換気、加湿などを徹底し、元気に新年を迎えられるようにしていきたいと思ひます。

● 睡眠 ●

<睡眠が大切な理由>

睡眠は一日中使っていた脳と体の疲労を取り除き、病気やけがをした時は治す力を高め、回復を早めてくれます。また、「寝る子は育つ」と言われるように、十分な睡眠が身体の成長を促進します。



睡眠が足りないと...

食欲がなくなる、集中力がなく一日中ボーっとしている、あくびばかりしている、イライラ・不機嫌...と、生活リズムの崩れを招きます。また、睡眠不足が続くと、免疫力が低下し、病気にかかりやすくなります。年末年始のお休みで、生活リズムが崩れやすいと思ひます。早寝早起きと十分な睡眠を心がけ、元気に楽しいお休みを過ごせるようにしましょう。



1月の予定

- 13日(水) 幼児身体測定
 - 14日(木) 0歳児健康診断
 - 14日(木) 乳児身体測定
- ※年間予定表から、日程を変更しております

年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さんの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院情報も把握しておくことが大切です。

東大和市のホームページや市報に、休日・祝日の医療機関案内なども掲載されておりますので、ご参考にしてください。

おう吐・下痢などの処理方法

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。ノロやロタウイルスはアルコール消毒では効果が少なく、次亜塩素酸が有効です。感染力が非常に強いので、しっかりと消毒する必要があります。ご家庭でできる消毒方法を参考にし、家庭内感染を

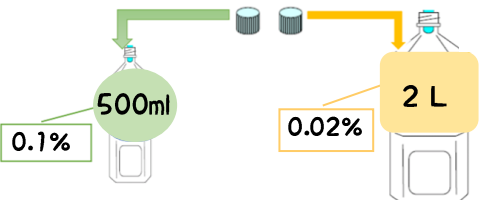
予防しましょう。吐物や便が付着した床やおむつ等には、0.1%消毒液を、衣服や器具などのつけ置き、トイレの便座やドアノブ、手すりなどの消毒には0.02%の消毒液を使用します。

<消毒液の作り方>

市販の塩素系漂白剤は5~6%の濃度のものが多いようです。濃度によって効果が異なりますので、各製品の表示を確認し、正しく計りましょう。



●家庭用塩素系漂白剤(約5%濃度)とペットボトルで簡単に作る方法●
キャップ2杯(ペットボトル蓋2杯10ml)に水を加えて、全体を500mlまたは2Lにする。



<家庭での衣服の消毒方法>

塩素系漂白剤使用の消毒方法は、漂白作用により色落ちや布が傷む恐れがあります。消毒する際は十分にご注意ください。

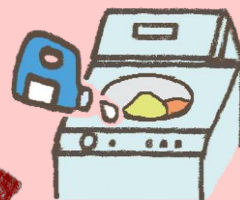
必ず、使い捨てのビニール手袋とマスク、エプロンを着用する。取り除ける汚物は、ビニール袋に入れて破棄する。



85℃の熱湯に1分以上浸け熱湯消毒するか、塩素系漂白剤を薄めたものに30~60分間浸し消毒する。



消毒後、他の衣類と分けて最後に洗濯する。



東京都保健局 東京都健康安全センター
厚生労働省「ノロウイルスに関するQ&A」
資料より抜粋

